

西町町会かわらばん

第 11 号
2013. 2月号

町会事業・行事の運営に感謝いたします。

おかげさまで平成二十四年度の町会事業・行事も無事に終わる事ができました。

昨年は納涼盆踊り大会・仲町地区区民大運動会をはじめ大山小学校の児童数減少に何とか歯止めがかかればとのおもいで「七夕まつり」や「線香花火大会」「スポーツ吹き矢大会」といった未就学児童や小学生を対象とした事業を実施してまいりました。

今後とも地域の子供たちの健全育成と安全で安心の為に支援をして行く所存でいます。又、昨年十一月二十五日に東京都の地域の底力再生事業の助成を受けて「大山西町町会自主防災力強化事業」として板橋区役所危機管理室防災担当課のご指導で「防災セミナー」を、板橋消防署・板橋消防団第二分団のご協力による初期消火訓練を実施致しました。大山西町は木造住宅密集地域であり不燃化十年プロジェクト先行実施地



区が決定しておりますが、今現在火災や災害があった事を考えると初期消火の大切さがわかります。年一回はこのような訓練や防災セミナーの開催をと考えています。

次に会員の一部の方からのご指摘で、「会員親睦旅行を西町町会ではやらないのか!」のご意見ですが、過去に何度か企画・実施をした経緯がありました。参加者が少なく苦慮した結果ここ数年実施しておりませんが、今後会員相互の親睦と役員の方々の慰労を兼ねて実施して行きたいと考えています。

本年も町会の運営に是非ご協力とご支援をお願いし、皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

大山西町町会 会長 後藤昭雄

成人おめでとぅございませう

一月一四日(月・祝)、仲町センターレクリエーションホールにおいて成人の日のつどいが行われました。

当日は、大雪になり参加者が少ないのではと心配されましたが八六名の参加あり、大変にぎやかな式典となりました。

第二部ではプロのカメラマンによる記念撮影もあり、新成人のかたがたは大変に喜ばれていました。

西町町会内には四四名の新成人が誕生しました。ぜひ地元町会の行事等の参加をお願い致します。

式典の最後は後藤会長の挨拶で結ばれました。



大山西町町会

住民防災組織 防災訓練を実施しました

昨年11月25日に行われた「大山西町防災訓練」は大勢の参加をいただき、災害対応図上訓練・放水訓練・炊き出し訓練等、実際の災害発生時を想定した有意義な訓練を行う事が出来ました。平成24年度は、東京都の助成金を利用し、発電機・狭小地での放水に必要なスタンドパイプを町会で購入し、設置する事が出来ました。

災害対応図上訓練では公益財団法人 市民防災研究所 総務担当課長補佐 兼 研究員 伊藤英司氏によるシュミレーション講演で西町町会の問題点・対策を協議しました。

これからは毎年の予定として、町会独自の防災訓練は必要不可欠な項目となります。町会一丸となり、有事の時は焦らず慌てず冷静な行動で対処できるように心掛けましょう。

大山西町町会
住民防災組織
防災訓練
のお知らせ

日時 2012年11月25日
午前9時~

場所 板橋交通公園

- 対策本部設置
- 防災マップによる図上訓練
- 初期消火訓練・延焼防止訓練
- 訓練講評
- 炊出し配布

協力：板橋区防災課・板橋消防署
主催：大山西町町会
[平成24年度東京都地域の底力再生事業助成] 対象事業

しました。地震による大津波も発生し、死者・行方不明者2万人、家屋の倒壊は40万戸におよび、避難者は40万人に上りました。その爪痕は報道などにより私達の目にも未だ癒えていないことが知らされ、あらためて震災の恐ろしさを痛感させられています。

さて私達には大規模で実践的な防災訓練の実施が必要です。先日行われた首都直下型地震を想定した「大山西町防災訓練」は、地域で想定される災害に対して、地域住民でどのように対応していくかを皆で考えたり、スタンドパイプを使つての放水や、町会役員による炊き出し訓練などが主な内容でした。今後は地域住民全員の意識を向上させ、普段から防災を心掛けていく必要があり、改めて、大震災の教訓を学び、充実強化に努めましょう。

平成7年1月17日5時46分、地震の規模はマグニチュード7.3、阪神・淡路大震災発生。死者6500名、負傷者4万8000名、全壊家屋10万5000棟、半壊家屋14万4000棟にものぼり、交通機関やライフライン、農産物にも大きな被害をもたらしました。この被災体験後、多くの教訓を基に防災意識の再確認が行われて来ました。しかし、私達の中に大震災の体験や教訓が時間の経過とともに風化してきた事実があり、そのさ中、東日本大震災が起きました。

平成23年3月11日14時46分、地震の規模はマグニチュード9.0、日本周辺における観測史上最大の地震が発生

11月25日に行われた「大山西町防災訓練」での災害対応図上訓練での具体的な内容をお知らせします。各家庭や個人でも対応方法を考えましょう。



防災MAPをみながら
 災害対策を協議する
 参加者の皆さん



想定1 倒壊家屋から出火

火災が起きたら、どう対応する？

想定2 倒壊家屋で数名が生き埋め

住民からの救助要請、どう対応する？

想定3 地震でけが人が発生

*タンスが転倒して足首が腫れあがり
 骨折の疑い

*ガラスが割れ頭部から出血

当日の訓練では、「誰が」「どこにあるもの（資器材等）」を使い、「どのよう」に「対応するかを具体的に考え話し合いました。

まとめとして作成された報告書は、地域住民にとって重要な資料となります。

昨年配布されました「我がまちの防災マップ」とともに自身の防災対策向上に役立てましょう。

まとめ

1. 事前の備えで被害を軽減する

(減災)

- ・地震で倒壊しない住まいづくり（耐震診断と耐震補強）
- ・家具の転倒・落下・移動防止対策
- ・整理整頓

2. 地震後、初期消火と、出火防止

- ・地震火災のほとんどが「電気火災」
- ・暖房器具・白熱灯スタンド・観賞魚用ヒーター等の発熱器具に注意
- ・出火しても小さい火なら私達でも消火できる！

3. 災害対応

- ・家庭内にある初期消火具の確認（消火器・風呂の残り湯・牛乳パック等）初期消火術を身につける
- ・地域住民一丸となって協力し合う
- ・日頃から隣近所できるだけ親しくしておく。まずは挨拶から
- ・地域の防災資源の把握
- ・「消火」「救出」「避難誘導」等を行う時、地域にどんな人（町会役員・専門家等）がいて、どんな物（資器材等）が活用できるか日頃から把握し防災マップを作っておく
- ・「防災訓練」で防災行動力を高める

大山西町は津波の心配はないようです。しかし密集地による火災発生が懸念されています。

火災が起きても延焼拡大を防ぎ、けが人救出が速やかに出来るように、そして地域を守る為にも普段から防災を心掛け、非常事態の準備を万全にしておく必要があります。

自分たちのまちは自分たちで守る。合言葉に災害に強い町をめざしましょう。



グループで出た意見

想定1 倒壊家屋から出火

倒壊家屋から白煙が噴出中
火災が起きたとき、どう対応する？

- 自分は一人暮らしなので、近所の人に知らせて逃げます。
- 第一に自宅の安全確認。次に周りの状況を見て判断する。自宅の消火器、水の確保。
- 身の安全（家族）。火の確認。非常用持出。近所に知らせる。
- 家族の安否。連絡を取る。わが家の火の確認、始末。近所の状況を見て避難場所へ。
- 家族と連絡する。火の元注意。まず周囲に知らせる。消火にある。
- まわりに大声で知らせる。火元の住人の確認。どう消火するか？
- 家族の安全。火の確認。逃げ口確認。火が出たらすぐ消す。戸を開ける。近所を確認して避難所に行く。
- 消火。電気・ガス元栓を止めて逃げる。パニックになる。
- 落ち着いてから行動する。家族と別れないよう連絡する。
- 大切なものは毎日リュックに入れて持ち歩く。
- 体が悪い人を先に連れていく。
- みんなでやるが、若い人が少ない。60〜75歳以上の人が多い。
- 火災の発生を大声で知らせる。中に人がいるか聞く。初期消火に努める。
- 落ち着いて行動する。「火事だ」と大声で近所に知らせる。初期消火できる人は早く消火する。濡れタオルで口を押さえる（身を守る）
- 火事だと大声で知らせる。身を守る。逃げる。
- 大声で火災を知らせ、逃げる。
- 大声で火事を知らせる。火元人がいないか確かめる。
- 大声で知らせ消火する。
- 交通公園に逃げる。
- 「火事だ」と言いながら逃げる。
- 「火事だ」と大声で叫ぶ。消火する。
- 初期消火（消火器）。「火事だ」と大きな声で周りの人に知らせる。地震が収まったら隣の人が無事か確認する。消火に風呂、洗濯機の水を使い、バケツリレーする。
- 様子を見て消火する。
- 消火器を取り出してかけつける。
- 消火器の持出用意。隣の家の状況をみるのが大切と思う。
- 自宅及び近辺の状況を確認して

- から対応する。
- 自分の家の中で様子を見てから。様子を見てのこと。自宅にいます。
- 自分で消火できないので大声で人を呼ぶ。
- 近所の人を大声で呼んで協力を依頼する。できることは協力する。老人が多い。

想定2 倒壊家屋で数名が生き埋め 住民からの救助要請、 どう対応する？

- 周りの人たちにも知らせて大人数で救助する。救助の人が来るまで、本人（生き埋めの人）に声をかけて気持ちを落ち着かせてやる。
- 110番。大声で近所に知らせ、みんなで協力する。
- 大きな声で呼びかけ、協力する。
- 周りに声をかけて大勢で助ける。
- 周りの人に知らせ、集まってもらい、協力して棒のようなもの（例：バットなど）で倒れた物の間に入れ助ける。周りに人がいないときはツイッターで助けを求める。

マキでうわさの
気になるお店

昭和16年板橋8丁目より板橋4丁目（現大山西町）に移転し今年で72年。

開業当時は炭や雑貨なども扱い、酒は勿論、味噌や醤油、塩・油等も量り売りでした。

大きな酒樽や味噌樽の仕入れや運搬、防腐剤なしでの商品の鮮度維持、販売品へのわら等の遺物混入など、それぞれに気配りが必要で、お店の運営には家族が全員で携わりました。営業時間も長く、戦前・

戦中・戦後と先代達の苦労は絶えませんでした。

平成17年ヤマザキショップに加入し、時代と共にお店も商品も新しく様変わりしました。

最近では四代目の哲哉さん・のりこさんご夫婦がお店に立つ姿も多くなりました。良い品物を安い価格で提供し、お客様が満足し楽しんでお買い物ができるようにと心掛けています。

ちびっ子からお年寄りまで、地域住民の生活には欠かせない存在のお店です。



のりこさん、仁愛奈(にいな)ちゃん、哲哉さんご家族



ヤマザキショップ
せきぐち店

住所 大山西町63-3

TEL 03-3956-0603

営業時間 午前9時～午後10時

定休日 隔週水曜日

カンタンクッキング
Cooking

菜の花のペペロンチーノスパゲッティー

春野菜が出回り始めました。その中でも菜の花は栄養価の優れた野菜です。ビタミンA・B1・B2・C、カルシウム、鉄等を多く含み美容と健康に有効です。また菜の花特有のアルカロイドはストレス解消、疲労回復の作用が有るそうです。美味しくかんたんに調理して、春を満喫しましょう。

【作り方】

- (1) 菜の花はざく切りにし、ニンニクはみじん切り、唐辛子は細かく輪切りにする。
- (2) フライパンにオリーブオイルを入れ、ニンニク・唐辛子を炒め、香りがしてきたら菜の花とコーンを入れ、菜の花に火が通ったら茹でたてのスパゲッティーを入れ、塩・コショウで味を整える。

【材料】 2人分

- ・菜の花 …………… 1把
- ・コーン …………… 30g
(缶詰のつぶコーン)
- ・ニンニク…………… 1片
- ・唐辛子 …………… 1個
- ・オリーブオイル………… 適量
- ・塩・コショウ…………… 適量
- ・スパゲッティー………… 2人分



年金のお受取りは当金庫で

皆様のお役に立つ



東京信用金庫

大山支店

板橋区大山町22-5

☎3956-1161(代)



ヤマザキショップ
せきぐち店

TEL.03-3956-0603

〒173-0033 板橋区大山西町 63-3

デザイン・印刷関連業務

- 名刺・ハガキ・チラシ・広告・パンフレット
その他
- 取材・撮影・デザイン・印刷・納品（地方納品可）
- ご相談・お見積もり無料

クレシェンド
Crescendo

担当：黒坂

TEL/FAX.03-3973-4233

全校児童「みんな仲良し」(大山小学校の教育3) 副校長 齋木義仁

平成二十四年十二月二十五日(火)に、第二学期の終業式を行いました。一年間で最も長い学期の中で、子供たちは様々なことを経験し、ひとまわりもふたまわりも大きく成長しました。

二学期も、地域の皆様には、本校の教育活動に対して様々な面でお世話になりました。心より御礼申し上げます。

区民パレード

十月二十一日(日)に、区民まつりで鼓笛パレードが行われました。今年度は、一年生から六年生までの全校児童で編成した鼓笛隊が参加しました。子どもたちは一学期から楽器の練習にがんばって取り組み、運動会で晴れの姿を披露しました。しかし、区民まつりでは、区民のみなさんの前で子どもたちはと

ても緊張していましたが、堂々たる姿でパレードを進め、演奏が終わった後にはとても晴れやかな表情を見せてくれました。おかげさまで、この体験を通して大きな自信をもつことができました。温かいご声援、ご協力を賜り、ありがとうございました。

音楽会

十一月十日(土)に音楽会を実施いたしました。多くの皆様方にご観賞いただきありがとうございました。

異学年、一組・五組合同など、いろいろな形式で演奏に取り組み、大山小学校らしいとても温かい音楽会となりました。この経験から得た自信、協力する気持ちを大切に、今後の学校生活に生かしてまいります。



子どもたちは、練習の成果を発揮し、自信をもってパレードしました。



全校合唱 「ともだちになるために」
「夢のせかいを」



全校金管鼓笛隊「マーチングメドレー」
～こんにちははトランペット～聖者の行進～

連合音楽会

十一月十九日(月)、全校児童が連合音楽会に出演しました。板橋文化会館のステージに並び、堂々と「マーチングメドレー」を演奏し、美しい声でしっかりと校歌を歌いあげました。

会場へ観賞に来ていた保護者の方々からは、真剣な子どもたちの表情やすばらしい演奏に、「涙が出るほど感動した」等、子どもたちを称えるご感想をたくさんいただきました。

ミセスのための
セレクト shop

ブティック **KONDO**

TEL.03-3955-7927

〒173-0033 板橋区大山西町 49-2

思い出に残るお写真は……

中島写真館

日大病院入口

TEL.03-3956-0164

〒173-0033 板橋区大山西町58-10

そば処 **盛一庵**

営業時間

AM11:30~PM3:00/PM4:00~PM8:00

定休日

木曜日

板橋区大山西町65-4

Tel 03-3956-4044

交流活動



○たてわり班活動

たくさんある落ち葉を、たてわり班で協力して掃き集めました。上学年は下学年に掃き方を丁寧に教えてあげていました。



落ち葉掃き集会

○板橋第二中学校との交流会

一、二年生は中学校見学、四年生は体育、六年生は理科の授業を中学校の先生が行ってくださいました。

また、代表生徒が本校図書室で、四、六年生に向けて「長崎平和の旅」を発表してくれました。



小中連携の取り組み

学校防災について

12月5日(水)に、行政、地域、保護者の皆様と本校教職員で、学校防災連絡会を開催しました。

災害発生後に本校が指定避難所として開設することになった際の避難所計画や、学校防災計画について、各立場からの役割分担を確認しました。また、板橋区防災危機課職員の指導により、防災無線の操作体験も行いました。

地域の方から、「町会が複数の学校にまたがっているため、災害時にどちらの避難所へ行けばよいのかわからない」というご意見もいただきました。

今後とも、ご協力のほど、よろしくお願いたします。



スポーツ教育推進校授業

今年度、本校は「スポーツ教育推進校」として、研究主題「すすんで運動に親しむ児童の育成」に取り組んでまいりました。二期は、体操競技の専門家、スポーツトレーナーを講師としてお招きし、マット運動や体幹を鍛える運動等の授業をしていただきました。

研究の成果をもとに、今後の教育活動を益々充実させてまいります。



マット運動授業

体幹をきたえる授業



三学期 もちつき会

三学期が、本校の特色である交流活動からスタートしました。一月八日(火) 始業式の日、全校でもちつきをして、友達と新年を祝う伝統行事に親しみ、つきたてのおもちを味わいました。友達と協力してついたおもちの味は格別でした。



三学期も本校の特色である「全校児童がみんな仲良し」の温かく穏やかな雰囲気の中で、子どもたち一人一人をきめ細やかに支援する教育活動を推進してまいります。

本校の教育活動への保護者・地域の皆様のご理解とご協力を、今年もよろしくお願いたします。



Il Ciccone

オーストラリア「イル チッチョーネ」

営業時間

ランチ 11:30~14:00 (L.O.)
ディナー 17:30~21:30 (L.O.)

定休日

木曜日、第3水曜日

板橋区大山東町52-11 サンローヌ小林B1

Tel 03 (3579) 1800

空調設備

一般電気設備 設計 施行

松下電気株式会社

〒173-0033

板橋区大山西町33-5

☎03-3955-3002

短期宿泊

WEEKLY RESIDENCE

ゴトウ

日大板橋病院より徒歩2分
生活必需品をすべて揃え、一室を低料金で提供!

TEL.03-3974-4001

〒173-0033板橋区大山西町58-10

有限会社 後藤商店

編集後記

●50年ぶりの再会で母校の学校を訪ね、昔の仲間との語らいに心躍らせた、今年古希を迎える同窓生の話を書きました。建物や道路など周りの環境は変わっても、街の温かさや空気に触れることで胸いっぱい懐かしさを感じ、感激ひとしおだったことでしょう。いつの時代になっても「ふるさと」を実感できる大山西町であってほしいと強く思うエピソードでした。(山本)

次号の予告

桜まつりの特集です。
皆さんが撮った写真・イラスト・絵を誌上ギャラリーで紹介いたします。
携帯電話の写真でも大丈夫（解像度に注意）。是非ご参加ください。
応募の際は編集担当の山本副会長または後藤会長にご連絡ください。
なお、メールでの送信も可能です。
メールアドレス
cresc@fol.hi-ho.ne.jp

投稿・ご意見、編集委員、 子供特派員大募集！

みなさんで会報を作りましょう！

後藤会長宛

TEL 03-3974-4001

FAX 03-3974-5569



いきいき寺子屋（大山小学校）

平成24年度の寺子屋は8回行われ、毎回楽しい催しが用意されました。

英語での紙芝居や梅ジュース作り、ポーラセツ、クリスマスケーキ作り、凧揚げ・かるた大会、スポーツ大会など子供達と保護者、地域住民とが一緒に楽しめる企画運営には、実行委員の御苦勞を感じます。有難うございました。12年間のいきいき寺子屋での思い出は子供達の宝物になります。

これからも学校と地域が協力して、いろいろな事業を展開していきたいと思ひます。



- 山間の深むし「あら茶」
200g……¥1,500
- 「幸せ」印「あら茶づくり」
300g……¥1,050

美容・健康長寿に緑茶パワー



池袋名物
ふくろう最中

池袋西口2丁目30-18
お茶とのり 東京園
TEL03-3983-8755 FAX03-3983-1888
配達・発送承ります



〒173-0033

板橋区大山西町58-13-101ハイツ大山

中華料理 いけ麺 天竜

TEL03-3974-2948

社会に巣立つ
子供たちを
報恩
感謝の気持ちで
育ちましよう。

カタログから特殊折りまで
製本印刷のご用命承ります。



石突製本所

〒173-0033 東京都板橋区大山西町27番12号
電話03-3973-0440 FAX 03-3973-0603